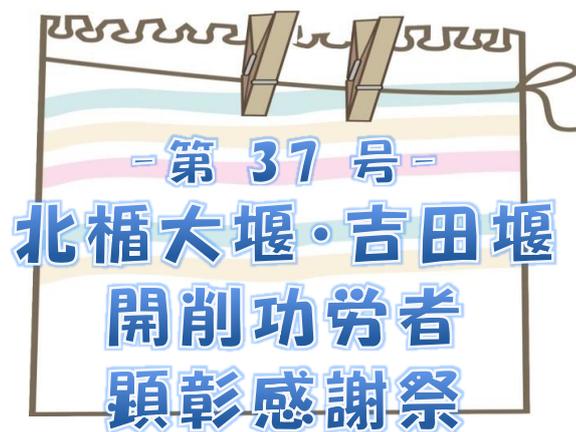


もがみがわ 情報局



平成29年6月5日に北楯大堰・吉田堰開削功労者顕彰感謝祭が北館神社にて行われました。

北楯大堰・吉田堰開削功労者顕彰感謝祭とは？

北館大学利長公、佐々木彦作翁をはじめ、北楯大堰と吉田堰をこの地に造り上げ、大切に守り続けてきた先人達の偉業、功績に感謝し、それらの偉業を後世に伝えるために毎年行われる祭典です。

北楯大堰

北楯大堰は、江戸に幕府が開かれてから約十年後の一六一二年、北楯大学助利長公により開削されました。全てを人力しか頼る術がなく完成までには多くの困難や幾人もの犠牲を伴い成し遂げられました。

吉田堰

佐々木彦作翁が、文久四年に堰の開削を庄内藩へ願い出てから実に半世紀、佐々木家三代の開削にかけた情熱は、後世、東京の実業家吉田寅松に受け継がれ、やがては国を動かし、吉田堰普通水利組合の手によって完成しました。

祭典の様子

神社社殿にて行われました。

